

5月

皋月・早苗月
May

日	1	先負	定休日
月	2	仏滅	
火	3	大安	定休日
水	4	赤口	定休日
木	5	先勝	定休日
金	6	友引	
土	7	仏滅	
日	8	大安	休日営業
月	9	赤口	
火	10	先勝	
水	11	友引	
木	12	先負	プチ茶会
金	13	仏滅	プチ茶会
土	14	大安	プチ茶会
日	15	赤口	定休日
月	16	先勝	
火	17	友引	
水	18	先負	
木	19	仏滅	
金	20	大安	
土	21	赤口	
日	22	先勝	定休日
月	23	友引	
火	24	先負	
水	25	仏滅	
木	26	大安	
金	27	赤口	
土	28	先勝	
日	29	友引	定休日
月	30	先負	
火	31	仏滅	



プチ茶会ではこの茶碗を使用させていただきます。

吉向十三軒 赤茶碗
竹絵・和の字 淡々斎自筆

新緑のプチ茶会

5/12(木)
13(金)
14(土)

野代を添えて
遊ぶ
ひととき

店舗一階の小間席にて
ご案内させていただきます
気軽なお茶会です
どうぞお気軽にお立ち寄り
下さいませ。

月刊
いつもの

ギャラリー
さん

(題字・三輪休和)

80号

2016年5月発行

ギャラリー森田 5月のおススメ作家・作品をダブルで紹介

京都 竹細工師 島田竹宝斎 籠花入秀作展



唐物写臚当手付籠
¥ 210,000

昭和29年 京都に生まれる
昭和45年 初代・二代目竹宝斎
に師事
昭和55年 独立以後も二代目
竹宝斎に師事
平成09年 3代竹宝斎を襲名
平成10年 茶道美術公募展入選



白錆竹耳付籠
¥ 120,000



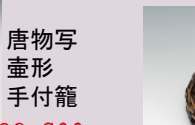
唐物写
壺形
手付籠
¥ 123,900



七宝組香合
¥ 62,300



桂籠 ¥ 78,000



唐物写
肩衝籠
¥ 100,000



白竹提灯籠
¥ 56,000



青海波
香合
¥ 62,300

清水焼伝統工芸士

巖田 亨

雙楽窯新作展

藍の染付を基調とした器削りを展開



玄々斎好写 祥瑞写水指 ¥ 49,000

1951年 京都生まれ
1971年 吉田瑞泉製陶所へ入る
書家 鈴木雅博先生に師事
1988年 山科にて独立開窯する
2001年 京都陶磁器卸見本市展
奨励賞・市長賞
2002年 熊野南日吉町に移窯
2003年 京都陶磁器卸見本市展
女性推薦賞 知事賞
その他、多数受賞
2004年 経済産業大臣認定
伝統工芸士に認定
2014年 京焼・清水焼展入選



六瓢茶碗 ¥ 17,000

伊勢志摩サミット奉祝ワンプライスセール

商品お問合せは、お電話又はメールにてお待ちしております

☎ 0598-21-3178

<http://www.gallery-morita.co.jp/>

失透釉しつとうゆ
釉薬の透明でないものをいう。
乳白色の釉薬は、野々村仁清も用いた。
真葛焼宮川長造・宮川香山が代々使用した。



寄神宗白
雲華風炉用灰器
¥ 20,000



二代加藤溪山
七官青磁写鉢
¥ 35,000

小峠葛芳
失透釉手付水指



¥ 50,000

◆存在感ある京焼の茶陶◆
通次阿山
新作のご紹介です



乾山写葵絵茶碗
¥ 72,000



仁清写おもだか絵茶碗
¥ 78,000

ちょっといっぷく「マメ知識」市松紋についてです

写真①正倉院
整文雑色織裂



正方形の板石を正しくしぎつめたものを「整文雑色織裂」といいます。作庭家・重森三玲代表作 東福寺本坊庭園北庭「小市松の庭園」

2020年東京オリンピック・パラリンピックの新たなエンブレムが「組市松紋」に決まりました。市松紋は、江戸中期の歌舞伎役者佐野川市松がこの文様を袴の柄に用いたことから称されるようになった。茶道における市松紋は「石畳」で、古くは正倉院の「整いしたたみ文雑色織裂」写真①に始まる。また遠州緞子・萌黄地石畳之金欄に代表される名物裂は中興名物「小川茶入」「増鏡茶入」などの仕覆に用いられている。

東福寺庭園は、作庭家・重森三玲が目指した「永遠のモダン」の始まりであり広く世界各国に紹介されている

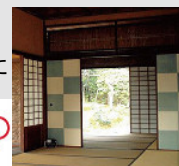
武村利左工門
青銀市松紋茶碗



¥ 7,700

桂離宮・松琴亭一の間の襖
市松模様を
お茶碗の意匠
にしてみました

祝 2020
東京



● 編集の窓 ●

華鬘草 ケマンソウ
ケシ科 コマクサ属 中国〜朝鮮半島原産の多年草
華鬘とは寺院の仏殿の装飾にする透かし彫りの飾りのこと、金・銅などを材料に花鳥・天女などを透かし彫りにするものであるが、花形がこの飾りに似ていることから華鬘草と名付けられた。
また釣竿のような茎に鯛がぶら下がっているようなので、タイツリソウとも呼ばれ、葉がボタンに似て、花がフジに似ているところからフジボタンの別名もある



華鬘草 photo by S,A

ご案内

当店では、皆様にお抹茶を楽しんで頂けるようお待ちしております。

近くにお越しの際は気軽に遊びにいらして下さい (女性スタッフより)

お客様のご要望に応じて社員が定期的に三重県内にお伺いさせていただきます。何なりとお申し付け下さいませ。

ギャラリー森田ホームページ
gallery morita スタッフぶろぐ

facebook ご覧ください!

■ご不要になりましたお道具など
どうぞお売り下さい。

<http://ameblo.jp/gallerymorita/>
月刊「ぎやらいさん」編集プロジェクト



今月の店内
麻商品が
たくさん入荷
しました

ギャラリー 森田